

2020年9月23日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

統合監視/インシデント対応を行うサービス「TPS」に サイバーセキュリティ保険を自動付帯し提供を開始

テクマトリックス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：由利 孝、以下「テクマトリックス」）は、同社が取り扱うネットワーク製品とセキュリティ製品に対して「包括的な脅威の検出と可視化」及び「セキュリティ運用」を最大限に効率化することを目的とした「TechMatrix Premium Support powered by TRINITY」（以下「TPS」）に、MS&AD インシュアランス グループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：金杉 恭三、以下「あいおいニッセイ同和損保」）の「サイバーセキュリティ保険」を自動付帯し、2020年10月1日より提供を開始します。

1. 背景

テクマトリックスが提供する TPS は、2019年7月の提供開始よりサービス対象製品の拡充やインシデント対応支援サービスの拡充を進め、サイバーセキュリティ対策やインシデント対応に関する多くの企業様のニーズに応じてきました。

昨今の ICT 技術発展の加速やテレワーク等の働き方の変遷に合わせ複雑化・多様化するネットワーク脅威への更なる備えとして、より一層のご安心を提供するため、今般、あいおいニッセイ同和損保と連携し、TPS にサイバーセキュリティ保険を自動付帯することとしました。

あいおいニッセイ同和損保では、「サイバーセキュリティ保険」を積極的に展開しており、企業のニーズに即した商品の開発や引受、セキュリティ企業をはじめとした各関係組織との連携を強化しています。



2. TPS にセットされるサイバーセキュリティ保険の補償内容

保険種類	サイバーセキュリティ保険
支払い限度額	1 事故につき 損害賠償 1,000 万円、費用補償 500 万円
免責金額	1 事故につき 10 万円
保険期間	TPS の契約期間に準ずる
保険金をお支払いする主な場合	<p>他人の情報の漏えいまたはそのおそれについて、保険期間中に被保険者に対して日本国内において損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害に対して、保険金をお支払いします。</p> <p>1. 賠償損害 ①損害賠償金 ②争訟費用 ③権利保全行使費用 ④訴訟対応費用</p> <p>2. 費用損害 ①事故対応費用 ②事故原因・被害範囲調査費用 ③社告宣伝活動費用 ④法律相談費用 ⑤コンサルティング費用 ⑥見舞金・見舞品購入費用</p>

【TPS サービス内容紹介ページ】

「TechMatrix Premium Support powered by TRINITY」は、ご導入いただいた製品を横断的且つ最適化された機器運用サービスを提供すると共に、テクマトリックスが独自開発した数百パターンに及ぶ脅威シナリオによって相関分析を行うセキュリティ統合監視サービスをあわせて提供する「包括的な脅威の検出と可視化」と「セキュリティ運用」を行う最上位のサポート&セキュリティサービスです。TPS 紹介資料や価格表を以下よりダウンロード可能です。

<https://www.techmatrix.co.jp/t/nwsec/tps/overview.html>

■テクマトリックス株式会社について

テクマトリックス（東証一部：3762）は、クラウドコンピューティング時代に技術革新をもたらす情報基盤技術のインテグレーションを提供する「情報基盤事業」と、ソフトウェア技術を駆使し、顧客の抱える問題領域におけるベストプラクティスを実装したアプリケーションの提供を行なう「アプリケーション・サービス事業」を提供しています。「情報基盤事業」分野では、独自の目利き力を活かし、北米を中心に高い技術力、競争力、成長力をもつ次世代ネットワーク、セキュリティ、ストレージ等の製品やサービスを見極め、単なる製品販売にとどまらない高付加価値なフルラインのサービスをお届けしています。

■あいおいニッセイ同和損害保険株式会社について

MS & ADインシュアランス グループホールディングス株式会社の中核事業会社として、自動車保険、火災保険、傷害保険などの引き受けを行っています。企業メッセージとして掲げる、明るく元気な社員がお客さまを全力でサポートするとともに、「先進性」「多様性」「地域密着」を追求し「特色ある個性豊かな会社」を目指しています。

*本原稿に記載されている社名及び製品名等は、各社の商標または登録商標です。

以上